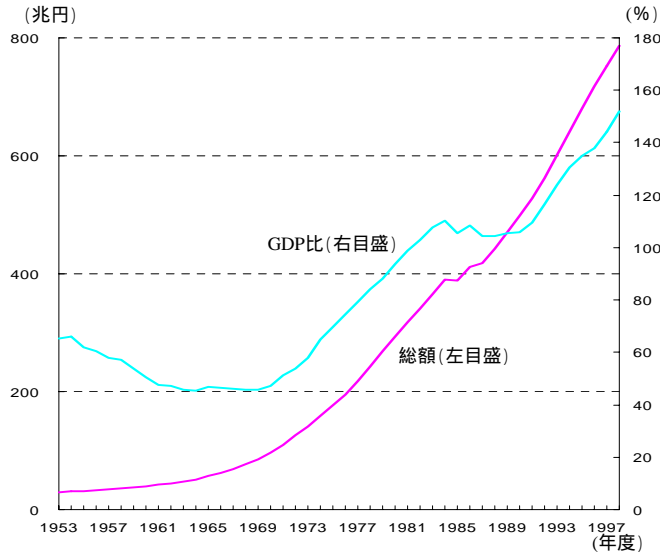


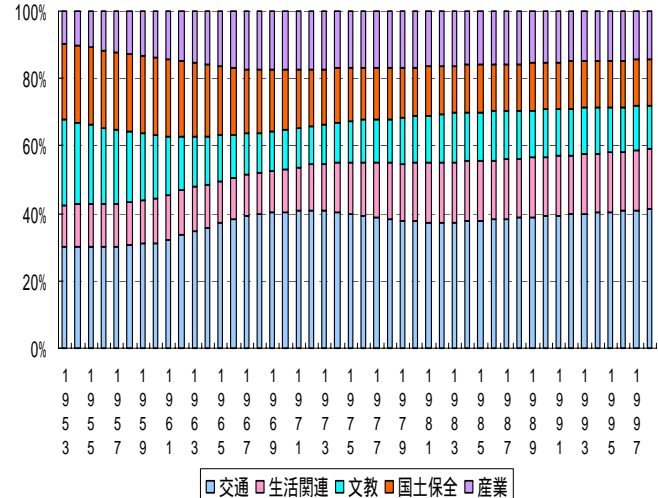
指標：社会資本ストック総額・GDP比・分野別割合

社会資本ストックは、総額・GDP比ともに増加してきており、1998年度末で約790兆円(GDP比1.5倍)に達している。分野別の割合を長期的にみると、交通・生活関連分野が総じて増加傾向にある。

社会資本ストック(総額及びGDP比)の推移



分野別割合の推移



(出典) 内閣府「日本の社会資本」、内閣府「国民経済計算」、及び総務庁統計局「日本長期統計総覧」をもとに国土交通省国土計画局作成。

(注) 1. 社会資本ストック総額及びGDPは平成7暦年価格実質値を用いた。

2. 1985年度に日本電信電話公社が日本電信電話株式会社に、1987年度に日本国有鉄道がJR各社に民営化されたため、「日本の社会資本」においては、それぞれが民営化された年度にそれまでのストックが除却されている。

3. 分野区分は以下のとおり。

- 交通...道路、港湾、空港
- 生活関連...下水道、廃棄物処理、水道、都市公園
- 文教...文教施設(学校施設、学術施設)、文教施設(社会教育施設、社会体育施設、文化施設)
- 国土保全...治水、治山、海岸
- 産業...農業、漁業、工業用水道